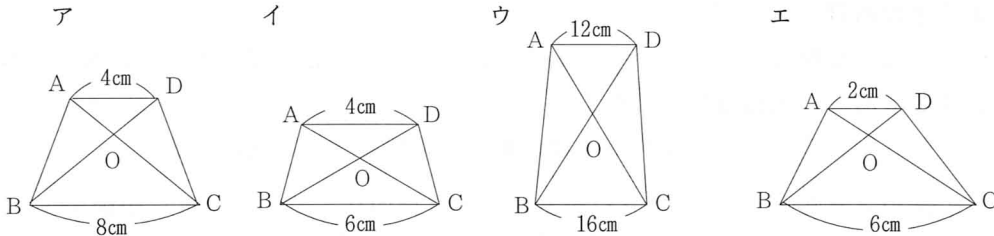


3 つまづきへの対策

(1) 相似な三角形の発見と相似比・面積の比の確認

- ① 台形に対角線を引くと、必ず相似な三角形ができることを確認し、相似な三角形を見つける練習をする。相似条件も確認する。

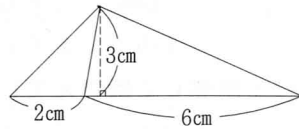


- ② 対応する辺の長さから相似比を調べ、面積の比を確認する。

	ア	イ	ウ	エ
【相似比】	1 : 2	2 : 3	3 : 4	1 : 3
【面積の比】	1 : 4	4 : 9	9 : 16	1 : 9

(2) 高さの等しい三角形の底辺の比と面積の比の関係の確認

- ① 具体例での計算による確認をする。(つまづきが大きい生徒に対して)



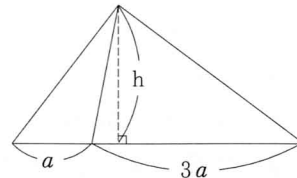
底辺の比	面積の比
2 : 6	3 : 9
= 1 : 3	= 1 : 3

- ② 図をもとにして公式で確認する。

《底辺×高さ÷2》 《底辺×高さ÷2》

$$\frac{a \times h \div 2}{\quad} \quad \frac{3a \times h \div 2}{\quad}$$

└────────── 共通 ─────────┘



(3) 答えの確認と類題による応用力の育成 (底辺の比) = (面積の比) = 1 : 3

- ① 1 : 3 : 3 : 9 という面積の比になるので、
 $\triangle AOD$ の面積を $a \text{ cm}^2$ とすると、それぞれの面積は、
 $a \quad 3a \quad 3a \quad 9a \text{ (cm}^2\text{)}$ となり、
 台形 $ABCD$ の面積は、 $a + 3a + 3a + 9a = 16a$ 16倍

- ② 類題に挑戦させる。「台形 $ABCD$ の面積は？」

